



武雄市立東川登小学校 令和6年度 学校便り 第20号

笑顔さんさん 東っ子



令和6年12月11日 文責 校長 福田 啓子

人権集会 (12月4日)

「人権」とは、「全ての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」であり、誰にとっても身近で大切なもの、違いを認め合う心によって守られるものです。しかし、現実の社会では今なお多くの人権問題が存在しています。人権学習を繰り返し行うことで、自分の人権感覚を磨き、人権侵害を行わない・見逃さない・許さない態度を育てていかなければと思います。

学年の「なかよし合言葉」

- 1年生 やさしいところで たすけあう にっこりえがおの いちねんせい
- 2年生 ふわふわことばで みんなを大切に えがおにこにこ 2年生
- 3年生 友だちに「ごめんね」「ありがとう」を言おう
- 4年生 みんなで協力し 相手の気持ちを考える 4年生
- 5年生 相手の心を考えて 人にやさしくし 楽しくすごせる 間になろう
- 6年生 楽しく 笑い合っ 進んで声かけ みんなで輝く 楽笑進輝

武雄市「人権標語」特選受賞の児童作品

「言うまえに 考えてみよう その言葉」



授業参観 (12月6日)



今月の授業参観にもたくさんの保護者の皆様にお越しいただきました。ありがとうございました。担任は授業だけでなく、この日までにいろいろな教科で学習した作品や学習物を掲示したり紹介したりしています。そういうものも御覧いただけると嬉しいです。

町老連の方との交流会(12月10日)

低学年は昔遊び、中学年はスカットボール、高学年は門松づくりを通して、町老連の方々と交流しました。昔遊びは一緒に遊んでいただき、スカットボールは、ルールやコツを教えてくださいました。門松づくりは、たくさんの材料を山から切り出し、作りやすいように加工してくださっていました。楽しいひとときを過ごすことができました。ありがとうございました。

